

6月28日(木)

第4会場(2F リージェントホール)

■ 一般演題 1 凝固・抗凝固 1 血友病・遺伝子解析(14:20~15:20)

座長：稲葉 浩(東京医科大学臨床検査医学分野)

篠澤 圭子(東京医科大学血液凝固異常症遺伝子研究寄付講座)

O-001 スプライシング異常を引き起こす血液凝固第IX遺伝子サイレント変異・血友病Bの分子病態解析

○大平 晃也¹, 田村 彰吾¹, 坂根 寛人¹, 所 真昼¹, 垣原美紗樹¹,
服部 有那¹, 橋本恵梨華¹, 鈴木 幸子¹, 高木 夕希^{1,2}, 高木 明¹, 兼松 毅³,
岸本磨由子³, 鈴木 伸明⁴, 松下 正⁴, 小嶋 哲人¹
(¹名古屋大学大学院医学系研究科病態解析学講座, ²(独)日本学術振興会特別研究員DC, ³名古屋大学医学部付属病院検査部, ⁴名古屋大学医学部付属病院輸血部)

O-002 R2159C変異FVIII(FVIII-Ise)はC2ドメインの構造機能変化をきたしている

P-001 ○越智 聡史, 武山 雅博, 野上 恵嗣, 嶋 緑倫
(奈良県立医科大学小児科)

O-003 F8 Inv22を含む複雑な変異を同定した重症血友病A症例の遺伝学的変異アレル由来の検索

P-003 ○垣原美紗樹¹, 田村 彰吾¹, 服部 有那¹, 高木 夕希^{1,2}, 鈴木 幸子¹,
橋本恵梨華¹, 坂根 寛人¹, 大平 晃也¹, 所 真昼¹, 高木 明¹, 小川 実加³,
兼松 毅⁴, 鈴木 伸明⁵, 松下 正⁵, 小嶋 哲人¹
(¹名古屋大学大学院医学系研究科病態解析学講座, ²(独)日本学術振興会特別研究員DC, ³名古屋第二赤十字病院血液・腫瘍内科, ⁴名古屋大学医学部附属病院検査部, ⁵名古屋大学医学部附属病院輸血部)

O-004 先天性第X因子欠乏症5症例から検出された遺伝子変異を有する変異型第X因子蛋白の機能解析

○長屋 聡美¹, 秋山 正志², 關谷 暁子³, 朝倉 英策⁴, 森下英理子³
(¹医療法人社団浅ノ川浅ノ川総合病院, ²国立循環器病研究センター研究所分子病態部, ³金沢大学大学院医薬保健学総合研究科病態検査学, ⁴金沢大学大学院医学系研究科細胞移植学)

■ 一般演題 2 線溶 1 線溶反応(基礎1・血管)(15:25~16:25)

座長：池添 隆之(福島県立医科大学血液内科学講座)

惣宇利正善(山形大学医学部分子病態学)

O-005 血液線溶因子Plasmin活性は動脈硬化を促進する

○宮嶋ちはる¹, 岩城 孝行¹, Victoria A Ploplis², 梅村 和夫¹, Francis J Castellino²
(¹浜松医科大学医学部医学科薬理学講座, ²ノートルダム大学生化学講座)

O-006 心停止患者における線溶亢進~ROTEMと線溶系マーカーの関係~

○早川 峰司
(北海道大学病院先進急性期医療センター)

O-007 動物血栓モデルにおけるレーザ血栓溶解システムの有効性および安全性

○松本 祐直¹, 外村 和也¹, 山下 大輔², 清水 良幸², 高田 洋平²,
小杉 壮², 玉置 善紀², 川嶋 利幸², 山下 豊², 岡田 裕之², 中山 禎司³,
梅村 和夫¹

(¹ 浜松医科大学・医学部・薬理学講座, ² 浜松ホトニクス株式会社, ³ 浜松医療センター・脳神経外科)

O-008 腎臓におけるプロテインCインヒビターによるuPA阻害の生理的役割の解析

○鈴木 宏治¹, 馬 寧², 宋 振虎³, 西岡 淳二⁴, 林 辰弥⁵

(¹ 鈴鹿医療科学大学薬学部薬学科, ² 鈴鹿医療科学大学看護学部看護学科, ³ 三重大学大学院医学系研究科,
⁴ 鈴鹿医療科学大学保健衛生学部医療栄養学科, ⁵ 三重県立看護大学看護学科)

第5会場(2F クリスタルルームA)

■ 一般演題3 手術・日常臨床(14:20~15:20)

座長：金子 誠(山梨大学医学部附属病院輸血細胞治療部)

小嶋 哲人(名古屋大学大学院医学系研究科病態解析学)

O-009 血液凝固異常症のQOLに関する研究 平成28年度調査報告

○竹谷 英之^{1,10}, 瀧 正志^{2,10}, 伊賀 陽子^{3,10}, 小島 賢一^{4,10}, 後藤 美和^{5,10},
長江 千愛^{2,10}, 野島 正寛^{1,10}, 牧野健一郎^{6,10}, 松本 剛史^{7,10}, 宮崎菜穂子¹⁰,
森戸 克則^{8,10}, 和田 育子^{4,10}, 大平 勝美^{9,10}

(¹ 東京大学医科学研究所, ² 聖マリアンナ医科大学, ³ 兵庫医科大学病院, ⁴ 荻窪病院, ⁵ 東京大学病院,
⁶ 新王子病院, ⁷ 三重大学医学部附属病院, ⁸ むさしの会, ⁹ 社会福祉法人はばたき福祉事業
団, ¹⁰ 血液凝固異常症QOL調査委員会)

O-010 凝固・炎症の観点からみた重症インフルエンザウィルス感染患者の予後予測マーカーの検討

○辰巳 公平^{1,2}, ロンディーナ マシユー³, バスタラッチ ジュリー⁴, 梶 博史¹,
マックマン ナイジェル²

(¹ 近畿大学医学部再生機能医学, ² ノースカロライナ大学チャペルヒル校, ³ ユタ大学, ⁴ バンダービ
ルト大学)

O-011 術中大量出血時における凝固因子の変動の検討

P-024 ○河原 好絵, 大塚 浩平, 田中希実音, 山中まゆみ, 渡 智久, 友田 豊,
藤井 聡

(旭川医科大学病院臨床検査・輸血部)

O-012 経カテーテル大動脈弁置換術における血小板数および凝固マーカーの経時的動向と術中出血の影響

○片山 大河¹, 高橋 亜妃¹, 横山 直之¹, 中谷 浩章¹, 細越 巨禎²,
渡邊 雄介¹, 川杉 和夫³, 上妻 謙¹

(¹ 帝京大学医学部内科, ² 岩槻南病院, ³ 帝京大学医療技術学部)

■ 一般演題 4 抗凝固関連物質(15:25~16:25)

座長：小亀 浩市(国立循環器病研究センター分子病態部)

窓岩 清治(東京都済生会中央病院臨床検査医学科)

O-013 海藻アオサ(ヒトエグサ)由来ラムナン硫酸の抗血栓・血管内皮保護・抗腫瘍作用の検討

○鈴木 宏治¹, 秋田 展幸², 岡本 貴行³, 西岡 淳二⁴, 林 辰弥⁵

(¹ 鈴鹿医療科学大学薬学部薬学科, ² 鈴鹿医療科学大学医用工学部臨床工学科, ³ 島根大学医学部医学科, ⁴ 鈴鹿医療科学大学保健衛生学部医療栄養学科, ⁵ 三重県立看護大学看護学科)

O-014 ヘパリン/ヘパラン硫酸による PAK-1 シグナル情報伝達系を介した絨毛細胞の遊走能調節機構の検討

○杉村 基

(浜松医科大学医学部産婦人科家庭医療学講座)

O-015 抗凝固因子添加による各種血栓素因のトロンビン生成特性と鑑別への応用

○橋本 直樹, 荻原 建一, 野上 恵嗣, 松本 智子, 嶋 緑倫

(奈良県立医科大学附属病院小児科)

O-016 敗血症性凝固異常と血中亜鉛濃度の関係

○入江 悠平, 石倉 宏恭, 外間 亮, 鯉江めぐみ, 村西謙太郎, 川野 恭雅

(福岡大学病院救命救急センター)